

名古屋大学、キャンパススクリーン（屋外清掃）を実施

大学構内環境美化運動「キャンパススクリーンウイーク」を6月9日（月）から13日（金）まで、全学の教職員及び学生の協力を得て実施しました。これは、6月の環境月間に環境保全に対する関心を高めるために、平成元年から毎年実施されています。この取り組みは、「名古屋大学」も名古屋市の一構成員として、境界の外周清掃も併せて行い、環境美化に努めています。

本部では、6月10日（火）の午後くもりの中、竹下事務局長を始めとした約150名の本部職員が、一斉に東山キャンパス構内及び周辺の市道に分かれて、空き缶・紙くず等の除去、雑草等の刈り取り、不要なビラ等の撤去などを行い、爽やかな汗を流しました。

なお今年も、参加者側の分別意識を高め、環境美化に積極的に取り組みました。



環境美化に取り組む参加者



環境美化に取り組む竹下事務局長等